

令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番 号	20	学 校 名	香芝高等学校
-----	----	-------	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	シトラスリボンプロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	全校生徒に活動の趣旨や目標を説明した上で、生徒会役員・ボランティア部・有志生徒で生徒会活動として実施する。年齢や性別等を問わず誰にとっても住みやすい社会とはどういう社会かを、生徒たちが自主的に考えることを目標とする。
連携・協働相手	さない内科整形外科、二上駅前診療所、森本眼科
地域と共有している目標・課題等	すべての人にとって暮らしやすい地域・社会について、生徒が自ら考える機会をもつことを目標とする。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
生徒会役員とボランティア部が全校生徒に向けて有志を募り、シトラスリボンを作製した。市役所・警察署・図書館・近隣医療機関や福祉施設などと連携し、年齢や性別等に関係なく誰もが周囲の人々や社会とつながりながら、穏やかで心豊かに過ごすことのできるまちづくりを目指して活動した。	

2. 事業の成果と課題

面識のない生徒同士が協力して教え合ったり、積極的にシトラスリボンの作成に取り組んだり、和気藹々とした穏やかな雰囲気の中で活動する様子が随所で見受けられ、校内の生徒同士が交流する良い機会となった。実際に生徒が病院に出向き、趣旨の説明と協力をお願いをした際に、医師や看護師さん、患者さんから温かい言葉をかけていただき、和やかなふれあいの時間を過ごすことができたことで、生徒たちの自己有用感の獲得やコミュニケーション能力の育成につながった。また、シトラスリボンの活動を地域の方々に知っていただいたことが実感でき、そのことが生徒たちの大きな励みとなって、生徒の地域社会へ貢献しようという意識の高揚につながった。この活動を今後どのように継続・発展させていくかが課題である。

